

とわだしちょうしょう ＜十和田市長賞＞

ブラシをかけてもらっている馬がとても気持ちよさそうにしているのが、ストレートに伝わってくる作品です。足や尻尾を描かずに馬の顔と作者を大きく表現したことで、表情まで上手に表現することができました。背景を水色一色で塗らずにぼかしを入れたことで優しさがより強調されています。また、赤や黄色の線もよいポイントとなっています。

とわだしきょういくちょうしょう ＜十和田市教育長賞＞

王様の命令で矢を打たれた白馬が飼い主の元へやっとたどり着いた場面ですが、必死にたどり着いた白馬の悲しみと安堵の気持ちがとてもよく伝わってくる作品です。左上に兵隊、右上に飼い主のスーホを配置するなど構図もとても上手に工夫されています。夜の表現として黒ではなく濃紺の色を選んだことで美しい色彩の絵となりました。

ていがくねんぶ きんしょう ＜低学年の部 金賞＞

馬の顔を大胆にアップした迫力のある作品です。バックに花と葉っぱを配置していますが、花をそのまま描いたのではなく、花と葉をデザイン的に表現しているところが、馬の顔とマッチしてとても美しくきれいな作品になりました。また、緑色だけでなく、一部青色を塗ったところもよいアクセントになりました。

こうがくねんぶ きんしょう ＜高学年の部 金賞＞

顔は茶色なのに、体は真っ黒。髪の毛は真っ白で、目と鼻の穴は真っ黒。とっても不思議な馬ですが、画面いっぱい躍動しているとっても魅力的な馬です。4本の足が行儀良く揃っていたり尻尾が垂れ下がっていたら、多分つまらない絵になっていたでしょう。いつまで眺めていても飽きのこない素敵な絵になりました。